

2016年12月14日

## スバル 基準が強化された米国 IIHS の 2017 年安全評価で 「トップセイフティピック(TSP)+」を獲得

- アイサイトを装着した 2017 年型レガシィ、アウトバック、フォレスターが、基準の強化された米国 IIHS の 2017 年安全評価で最高評価 TSP+を受賞

このたび、北米地区で現在販売しているスバルの2017年型レガシィ、アウトバック、フォレスター(いずれもアイサイト装着車)が、IIHS\*(道路安全保険協会)が行う最新の2017年の安全性評価において、最高評価の「トップセイフティピック+」を獲得しました。これら3車種は、要求される全ての耐衝撃性能試験において最高評価「Good」を、前面衝突予防性能試験においても最高評価「Superior」を獲得。さらに、新規導入されたヘッドライト性能試験においてもレガシィが「Good」を、アウトバックとフォレスターが「Acceptable」を獲得しました。

アイサイトは、世界で初めてステレオカメラのみで、自動車、歩行者、二輪車までも対象としたプリクラッシュセイフティ機能や全車速追従クルーズコントロール機能を実現したシステムで、2008年5月の日本での発売以来、お客様からの高い評価をいただけてきました。グローバル市場での展開を順次拡大し、優れた予防安全性能をより多くのお客様へ提供しています。

IIHSは今年からヘッドライト性能評価を新たに導入し、その安全評価の受賞要件を強化しました。「トップセイフティピック」を受賞するには前・側・後面・スモールオーバーラップ衝突、ロールオーバー(車両転覆)耐衝撃性能試験すべてにおいて最良の乗客保護性能を持ち合わせた車として最高の「Good」を獲得するとともに、前面衝突予防評価において「Superior」または「Advanced」を獲得することが要求されます。さらに「トップセイフティピック+」を受賞するには、ヘッドライト性能評価における「Good」、「Acceptable」のいずれかの獲得が必要になります。

\*: Insurance Institute for Highway Safety (米国保険業界の非営利団体)



2017 年型 レガシィ (米国仕様)



2017 年型 アウトバック (米国仕様)



2017 年型 フォレスター (米国仕様)